

JIS 青銅合金
鋳造用地金

JIS H 2202
日本工業規格表示工場
製造元

ミカゲ金属工業(株)

三重県安芸郡安濃町字日暮2222-2
電話 059-268-2206 (代)
FAX 059-268-1949

販売元

ミカゲ金属株式会社

大阪本部
大阪市中央区博労町3-6-7三都ビル2階
電話 06-6244-3115 (代)
FAX 06-6244-3116

東大阪倉庫
東大阪市長堂3-11-20
電話 06-6782-3115 (代)
FAX 06-6782-3143

並銅・下銅
真鍮ダライ粉
アルミ・ステンレス

現金買入れ

新賀金属

八尾市太田新町7丁目24

電話 072-949-9750
FAX 072-949-9462

日刊メタルレポート

発行所

株式会社 日刊金属新聞社

本社 大阪市城東区蒲生1-3-7
電話 (06) 6932-5443 代表

北陸支社 富山市曙町1-30-508号内
電話 (076) 444-6836

購読料 半年44,100円(前納) 3ヶ月22,050円



橋本健一郎氏

アルミ輸入は各分野で増加 は新地金と一次合金が急増

橋本金属 橋本健一郎氏リポート②

・アルミニウム

【概況】十一月前半、米金融MFグローバルディングが国債への投資で失敗経営破たんしたことで、歐州第三位のイタリアがIMFの管理下入りなどマイナス材料もあつたが、ECBの利下げ、イタリア議会での財政法の可決、イタリア国債の購入などの対策が功をなし、二、一五二ドルと三五ドルの小幅下げでの前半締めとなつた。

後半はイタリア国債の利回りが六・二九%で一%上昇と高止まりしていること、欧州の国々での国債の不調、米航空大手アメリカン航空の破綻など歐州債務問題の拡大に下落する場面はあるものの、ギリシャ新内閣への期待、米クリスマス商戦の小売売上高が一六%増と過去最大だったこと、さらに日本米欧の中央銀行の協調ドル供給拡大策を好感し、十二月一日現在、LME(現物後場)二、〇九九ドルと二〇ドル強下落のスタートとなつた。

【前月の経済指標】

◆日本自動車工業会によると、自動車生産台数は前月比二・三%増の九〇万四、二四七台であった。

◆日本自動車販売協会連合会によると、自動車販売台数(軽除く)は前月比一・七%増の二五万二、二三六台。

◆三カ月間の自動車生産計画は昨年対比一四・五%増の一五八万三千台。

(二面へ続く)

二年 アルミ需要の伸び減速へ

欧洲債務危機などでノルス

ノルウェーのアルミ大手ノルスク・ハイドロは「二〇一二年の世界アルミ需要の伸びが欧州債務危機など、経済の混乱により減速するとの見通しを示した。二年の中中国以外の世界のアルミ新地金需要は前年比三・五%増に減速すると予想した。

ブランツエ最高経営責任者(CEO)は、資本市場関連の会合で「欧州では、債務危機に関する不透明感が、ノルスクの顧客に影響を与えていた」とした上で、「欧州の状況改善には時間がかかる可能性がある」と語った。

ただ、エネルギー・法人事業開発部門責任者、アルビ・モス氏は、供給面では、中国のアルミ業界が年間生産量を一五〇万トン程度縮小したとうわざされていると指摘した。

(一面より続く)

◆新設住宅着工戸数
国土交通省によると新設住宅着工戸数は前月比(季節調整済み)三・九%増(昨年比五・八%減)の六万七、二七三戸であった。

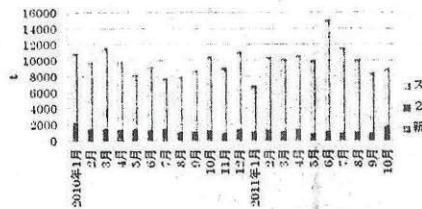
◆貿易関連指標

財務省貿易統計によれば、輸出はアルミ新地金が前月比二一・四%増の一五七t、二次合金が八七・五%増の一、六二四t、スクラップが三・六%減の七、二七五t。

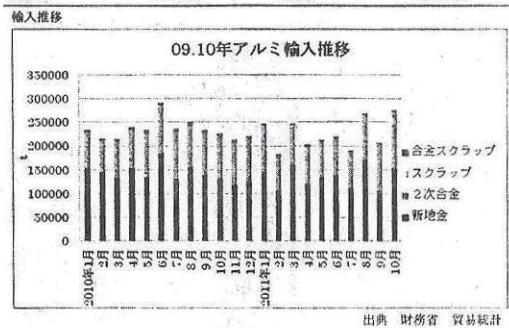
	8月	9月	10月
新地金	17万1881t	10万7308t	15万3427t
前月比	+52.5%	-37.6%	+43%
二次合金	9万1832t	9万5227t	11万6371t
前月比	+24%	+3.7%	+22.2%
スクラップ	944t	661t	843t
前月比	+57.1%	-30%	+27.5%
合金スクラップ	4460t	4667t	5710t
前月比	+55.1%	+4.8%	+22.4%

	8月	9月	10月
新地金	168t	50t	157t
前月比	+15%	-70.2%	+214%
二次合金	884t	866t	1624t
前月比	+5.5%	-2%	+87.5%
スクラップ	9069t	7546t	7275t
前月比	-1.5%	-16.8%	-3.6%

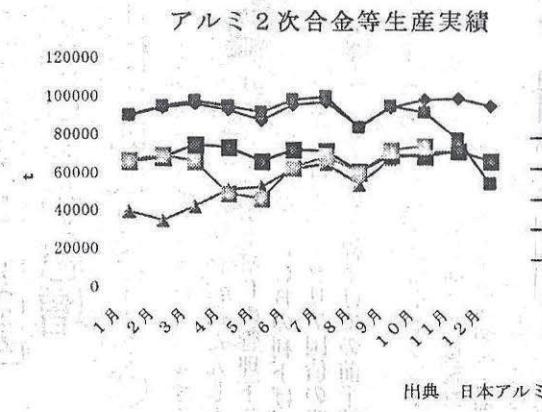
	8月	9月	10月
輸出推移			

10.11年
アルミ輸出推移

出典 財務省貿易統計

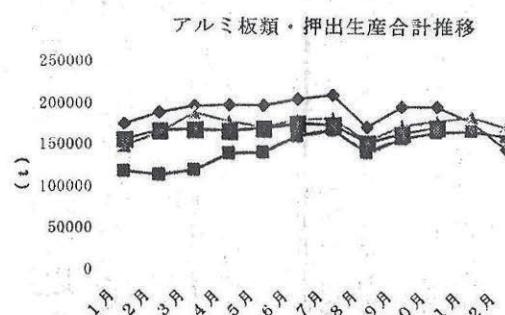


出典 財務省貿易統計



出典 日本アルミニウム合金協会

日本アルミニウム協会発表のアルミニウム二次合金・同合金地金等生産実績は、前月比三・七%増の七万三、三五一tであった。(四面に続く)



出典 日本アルミニウム協会

【前月の国内指標】
日本アルミニウム協会発表の圧延品の生産出荷動向によれば、板類・押出生産合計は前月比四・六%増の一七万〇、二八〇t(昨年対比三・九%増)。

